

東日本大震災、フクシマとメンタルヘルス

日時：平成23年6月19日（日）12:30～16:45
（メンタルケア協議会第10回定期総会 11:00～12:00）

場所：SYDホール
（渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2）代々木駅徒歩5分

定員：200名 参加費：無料

参加資格：当協議会の会員・相談員・関係者（ご招待）

お申込み方法：
・会員 総会欠けはがきの研修会参加欄にご記入の上、郵送
・相談員 参加希望を当番担当にメールで通知
・関係者 同封の専用お申込みはがきにご記入の上、郵送

プログラム：

11:00～12:00 メンタルケア協議会総会（会員のみ）

- 12:30～12:35 開会の挨拶
- 12:35～13:20 **被災地の対応：危機から回復に向けて**
鈴木 友理子 先生（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 成人精神保健研究部 災害等支援研究室長）
- 13:20～14:05 **県外や仮設住宅への避難者への対応**
野田 哲朗 先生（大阪府立精神医療センター 高度ケア科主任部長）
- 14:15～15:10 **福島原発事故の国民への影響とメンタルヘルス**
吉川 武彦 先生（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 名誉所長）
- 15:15～16:40 ディスカッション 鈴木先生、野田先生、吉川先生、他コメンテーター
- 16:40～16:45 閉会の挨拶

講師紹介：

吉川 武彦（きっかわ たけひこ） 精神科医
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 名誉所長
清泉女学院大学学長 兼 清泉女学院短期大学学長
1975年琉球大学教育学部障害児教育学科教授。1997年国立精神・神経センター精神保健研究所所長。2001年中部学院大学大学院人間福祉学研究所教授。2011年清泉女学院大学学長・清泉女学院短期大学学長。中部学院大学名誉教授。内閣府原子力安全委員会専門委員、(公益財団)原子力安全研究協会研究参与、厚生省公衆衛生審議会委員など。

鈴木 友理子（すずき ゆりこ） 医学博士
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 成人精神保健研究部 災害等支援研究室長
山形大学医学部、大学院、米国公衆衛生大学院卒業後、2006年10月より現職。2009年に災害精神保健の国際的なガイドラインに関するWHO研修参加。国内外で精神科疫学、災害精神保健、社会精神医学に関する研究、研修に關与している。

野田 哲朗（のだ てつろう） 精神科医
大阪府立精神医療センター 高度ケア科主任部長
大阪医科大学卒業。1988年大阪府門真保健所。1991年大阪府福祉部児童福祉課母子保健係長。1994年4月大阪府立こころの健康総合センター、こころの健康づくり部ストレス対策課。2002年大阪府健康福祉部障害保健福祉室精神保健福祉課長。2006年大阪府健康福祉部地域保健福祉室副理事兼精神保健疾病対策課長。2008年大阪府健康福祉部保健医療室副理事兼地域保健感染症課長。2010年地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立精神医療センター医務局高度ケア科主任部長。

会場案内：

SYDホール
渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2（代々木駅より徒歩5分）



お問い合わせは……

特定非営利活動法人
メンタルケア協議会
Japanese Association of Mental Health Services

東京都渋谷区代々木 1-55-14 セントヒルズ代々木 403
TEL: 03 (5333) 6446 FAX: 03 (5333) 6445
URL: <http://www.npo-jam.org/>